

山本哲士著

『高倉健・藤純子の任侠映画と日本情念』

憤怒と情愛の美学

昭和残侠伝、日本侠客伝、網走番外地、緋牡丹博徒、
日本女侠传、女渡世人すべてを真正面から論じる。
義理・人情にかわる、憤怒・情愛の日本情念論。

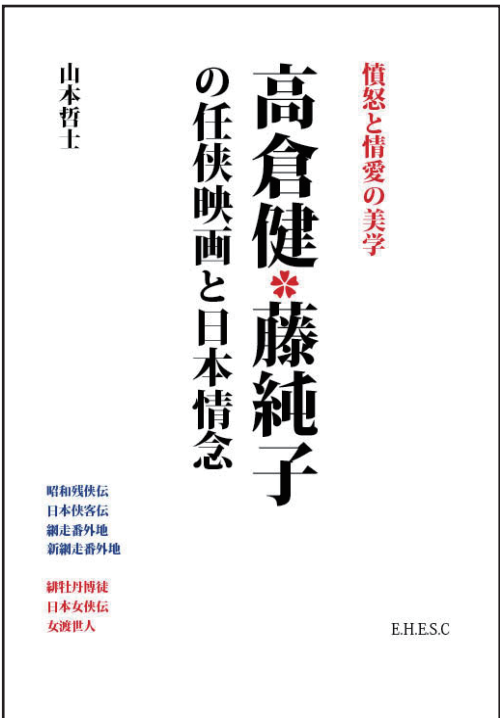
高倉健、藤純子、そして鶴田浩二による東映任侠映画の映像言語表現
は、井原西鶴の義理、近松浄瑠璃や長谷川伸の人情をこえる、憤怒と
情愛の日本へ情念を演出による文化遺産である。折口信夫による侠客・
じんぎの心意伝承論、ドゥールズ、ラカン、フーコーの哲学視座から、
義理・人情の擬制概念を超えて、日本で、はじめて任侠映画の文化精
髓を本格的に論じる映画文化論。健さんは、何を叩き斬ったのか？!

2015年12月20日発売

文化科学高等研究院出版局

ehesbook.com

はじめに	
I部 待ってました！ 健さん！	II部 緋牡丹博徒と藤純子の女侠客
1章 昭和残侠伝の暗く煌めく世界	7章 姓は矢野、名は龍子、通り名を「緋牡丹のお童」と発します！
2章 任侠映画の始まり…人生劇場と日本侠客伝と博徒	8章 恋女房と芸者と女渡世人…情愛の情念
3章 ごろつきと渡世の心意文化史…折口信夫と長谷川伸	III部 任侠映画の終焉地平
4章 日本侠客伝とマキノ雅弘の世界	9章 任侠映画の終息
5章 網走番外地…道徳・倫理と侠客…「善／悪」の類型から派生するもの	10章 その後の高倉健
6章 闇に燦めく刃と唐獅子牡丹…健さんは、何を叩き斬ったのか！	終章 「社会」を撃つ西部劇、「産業化」を斬る任侠映画



384 ページ ペーパーバック版
B5
定価 本体 3800 円+税
C0074

山本 哲士 (やまもと てつじ)

1948 年生まれ。東京都立大学大学院人文科学研究科、博士課程修了。教育学博士。政治社会学、ホスピタリティ環境設計学。信州大学教授をへて、現在、東京芸術大学客員教授。企業環境、ファッション環境、ツーリズム環境、環境倫理・環境哲学など、社会環境、文化環境から〈場所 - 地球〉の経済／政治を近代学問体系を超えて総合的に設計・構築する超領域的研究。1975 年、イバン・イリイチが主宰したメキシコの CIDOC へ遊学。1986 年より『季刊 iichiko』編集・研究ディレクター。1988 年「文化科学高等研究院 EHESC」を設立、2001 年「スイス・ジュネーブ国際学術財団 F・EHESC」として登記、ジェネラル・ディレクターをつとめ、現在にいたる。2005 年「国際ホスピタリティ研究センター」を設立。著書・編著は 50 書以上、編集雑誌は 100 冊以上に及ぶ。『文化資本論』（新曜社）、『新版・ホスピタリティ原論』『哲学の政治 政治の哲学』『哲学する日本』『国つ神論：古事記の逆解読』『<もの>の日本心性』（文化科学高等研究院出版局）。『ピエール・ブルデュエの世界』『吉本隆明の思想』（三交社）『ミシェル・フーコーの思考体系』『イバン・イリイチ』（EHESC 出版局）で思想家 4 部作を完成。

注文は J-R C C 部数 冊
注文は J-R C C 部数 冊
fax.03-3294-2177

文化科学高等研究院出版局 tel.03-3580-7784 fax.03-5730-6084

高倉健・藤純子の任侠映画と日本情念

山本哲士著

本体 3800 円 + 税

ISBN978-4-938710-94-1 C0074 ¥3800E

書店名

部数